

効果の上がる勉強法(推薦入試の作文対策などを含めて)とは

開倫塾 塾長 林明夫

Q：効果の上がる受験勉強法を教えてください。

A：受験生としての自覚をもって、一日一日を大切に過ごすことです。

Q：受験生としての自覚とは何ですか。

A：何のために受験するのか、合格したら上の学校で何をするのかをはっきりさせることです。

Q：えっ、そんな難しいことはあまり考えたことがありません。どうしたらそのような自覚がもてますか。

A：読書をする、自分自身を振り返る自省心や思慮深さが身につきます。読書をして、どのような人生を歩みたいのかを自分の力でお考え下さい。

新聞を読んで考えると、批判的思考能力が身につきます。新聞を読んで、社会ではどのようなことが起こっているのか知り、何のために学ぶのか、受験勉強をするのかをお考え下さい。

Q：受験勉強で忙しくて、本や新聞まで手がまわりません。

A：いつもカバンの中に1～2冊の本や昨日の新聞を入れておき、勉強の合間、合間に読むことをお勧めします。

推薦入試の作文や面接でも、読書や新聞はとても役に立ちますよ。

Q：効果の上がる勉強法を教えてください。

A：勉強時間をできるだけ多くとることが大事。

夕方学校から家に帰り、夕食までの1～2時間、夜、寝る前の1～2時間、朝少し早く起きて、朝食までの1～2時間、確実に机に向かうことです。これだけでも3～6時間はできますよ。

学校が休みの日には、学校の平日の授業時間にあわせて昼間勉強することがコツです。

夜は、7～8時間睡眠をとりましょう。

Q：どのように勉強したらよいのですか。

A：各科目ごとに、自分はこれで勉強するのだという教材をいくつか決めること。

教材を決めたら、繰り返し勉強し、スミからスミまで一語残らず覚えてしまうこと。これが受験勉強のコツです。